平成22年調査

(2)　技術取引

①受取金額　　（年度）

内　容			受取金額 千億	百億	十億	億	千万	百万円	うち、関係会社 千億	百億	十億	億	千万	百万円
特許権	国内	0911												
	海外	0912												
実用新案権	国内	0913												
	海外	0914												
意匠権	国内	0915												
	海外	0916												
著作権	国内	0917												
	海外	0918												
うち、ソフトウェア	国内	0919												
	海外	0920												
その他	国内	0921												
	海外	0922												

（注１）　関係会社とは、子会社、関連会社及び親会社をいいます。

（注２）「受取金額」、「支払金額」には、新規・継続を問わず平成21年度１年間に、国内又は海外の企業との間に技術の受入れ・提供を行った場合に記入してください。
　なお、貴社としての「受取金額」、「支払金額」に加え、内数としての関係会社との「受取金額」、「支払金額」について記入してください。

（注３）　「うち、ソフトウェア」とは、コンピュータ・ソフトウェアをいいます。

②支払金額　　（年度）

内　容			支払金額 千億	百億	十億	億	千万	百万円	うち、関係会社 千億	百億	十億	億	千万	百万円
特許権	国内	0923												
	海外	0924												
実用新案権	国内	0925												
	海外	0926												
意匠権	国内	0927												
	海外	0928												
著作権	国内	0929												
	海外	0930												
うち、ソフトウェア	国内	0931												
	海外	0932												
その他	国内	0933												
	海外	0934												

１０　企業経営の方向（年度末現在）

(1)　取締役の人数 1001

貴社の取締役の人数を記入してください。

社内取締役（人）	社外取締役（人）	うち、関係会社（人）

（注１）　関係会社の記入には、９(2)（注１）を参照してください。

（注２）　ストックオプションの実施状況については、取締役等または従業者のいずれかに実施している場合は、１に○を付けてください。

(2)　委員会設置会社ですか。該当する番号に○を付けてください。

1002　１．はい　　２．いいえ

(3)　ストックオプション制度について、設問の該当する番号に○を付けてください。

1003　ストックオプションの実施状況　１．実施している　　２．実施していない

１１　バイオテクノロジーの利用状況

貴社におけるバイオテクノロジーの利用状況について、該当する番号に○を付けてください。

＜周期調査＞

1101　１．バイオテクノロジーを利用している
　　２．バイオテクノロジーを利用していない

バイオテクノロジーとは、生体が有する物質変換・情報利用・処理・伝達・エネルギー変換などの機能を利用・模倣する技術をいいます。従来型の発酵・醸造、培養、変異処理なども含みます。

バイオテクノロジーの利用形態
○バイオテクノロジーを利用して自社製品の生産をしている。/○バイオテクノロジーを利用して生産された他社製品を原材料として使用し、自社製品を生産している。/○バイオテクノロジーを利用して生産された製品を購入し、販売のみを行っている。/○バイオテクノロジーを利用した分析、検査、ソフト提供等のサービスを行っている。/○バイオテクノロジーを利用して自社製品の研究開発を行っている。

バイオテクノロジーの利用例
○生物化学的プロセス（有用物質の生産、エネルギーの発生、環境浄化等）/○優れた新性能を持つ物質、物体、酵素、微生物、動植物の創出/○高度の生命現象の利用（遺伝子治療、診断技術、人工臓器等）/○生体機能を利用または模倣した鋭敏かつ特異性の高い検知、測定、情報伝達技術（バイオセンサー、バイオコンピュータ等）/○有用物質の評価、解析技術：医薬品など生理活性物質の評価/○生命現象の解明の研究